

大人の 社会 見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

株式会社 鹿鳥食品 かとり
田崎工場



田崎町725-3
☎0994-40-1506



ナビゲーター
株式会社鹿鳥食品 もりた やすし
常務取締役製造部長 森田 安志さん



業務用の惣菜食品を製造する株式会社鹿鳥食品は、昭和62年9月に札元1丁目で操業。平成17年1月、内発型誘致企業第1号として、市と立地協定を締結し、翌年4月に新設したのが田崎工場です。今回は常務取締役製造部長の森田安志さんに案内いただきました。

「田崎工場は加熱商品のニーズの高まりに対応する形で新設された工場です。主力商品の『ロールかつ』は、国内でも有数の製造量を誇っており、当社の



商品が全国各地で販売されています。『ロールかつ』は鶏肉の中にチーズや梅、明太子など何でも巻くことが可能で、当社独自の技術。取引業者の個別の注文に応じて製造しています。

衛生面は特に徹底していて、生肉を扱う人と加熱済みの物を扱う人の手袋を色分けして、生肉を触った人が加熱済みの物を触らないようにしています。また、全商品に対し細菌検査と官能検査を行っています。官能検査とは、前回作った物と、食感や味が同じかどうか、一つひとつ五感を使って検査するもの。

これは取引先の信頼を得る上で大切なことです。会社全体での年間売上高は21億円で、従業員は1800人。年に5人程度を採用しています。今後工場を広げる計画があり、その際は社員の募集も行う予定です。

平成23年4月には、工場敷地内に直売所 セントマン ケントマン をオープンし、地元の皆さんにも商品をお買い求めいただけるようになりました。現在、直売所と鹿屋市が連携し、鹿屋産の食材を使った商品の開発・販売を進めています。

当社のキャッチフレーズは『おむすびころりん 幸せころりん』。この言葉には、おにぎりを子どもに握る気持ちで商品を製造する、という意味が込められています。今後もこの気持ちを大切にしたいと思っています」